

2021年11月30日
西日本旅客鉄道株式会社

近江塩津駅 新0番のりば（異常時用）の使用開始について

北陸線近江塩津駅では、これまで冬季において、雪の介在により分岐器が正當に動作しない事象を防止するため、分岐器を動作させずに一定方向に固定していました。その結果、湖西線から敦賀方面へ向かう列車の乗降や米原方面へのお乗換えができない事象が発生していましたが、新しいのりばの新設により、近江塩津駅での乗降やお乗換えが可能となります。

このたび、新設の0番のりばを12月20日より大雪が見込まれる際に使用を開始しますので、お知らせいたします。

1 使用開始するのりば

近江塩津駅0番のりば

2 使用開始日

2021年12月20日（月）から

※大雪によるダイヤ乱れが見込まれる場合のみ

3 整備することによる効果

- ・湖西線から近江塩津駅下車、北陸線へのお乗換えが可能
- ・分岐器が正當に動作しない事象を回避することで、安定した輸送サービスの確保

4 概要

- ・4両対応1面新設 .長さ：約80m、幅：約1.5～2m
- ・乗降用階段1箇所

5 お客様へのお知らせ

0番のりばの使用については、事前に当社HPや駅頭の掲示等によりお知らせいたします。

今回ご案内の取り組みはSDGsの17のゴールのうち、11番に貢献するものと考えています。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



0番のりば

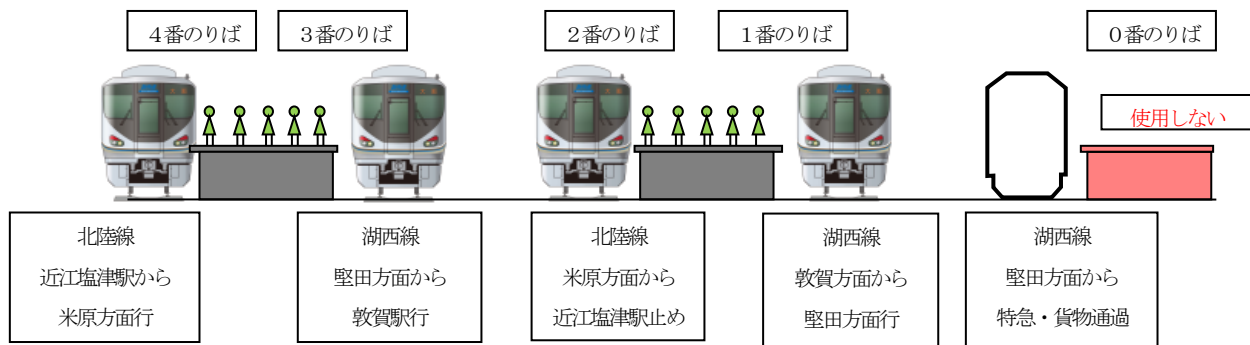


平面図



断面図

○イメージ (通常時・データイム)



○イメージ (0番使用時・データイム)

